



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 古河電気工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5801

URL <https://www.furukawaelectric.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 森平 英也

問合せ先責任者 (役職名) IR部長

(氏名) 間瀬 幹成

(TEL) 03(6281)8540

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	365,221	24.3	25,457	205.4	30,953	304.0	22,229	335.0
2026年3月期第1四半期	293,715	7.4	8,335	136.6	7,662	8.7	5,109	9.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 35,766百万円(582.2%) 2026年3月期第1四半期 5,242百万円(△76.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	31.60	—
2026年3月期第1四半期	7.25	—

(注) 1. 2026年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 当社は、2026年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,131,296	454,946	38.6
2026年3月期	1,066,372	435,231	39.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 436,976百万円 2026年3月期 417,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	210.00	210.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2027年3月期(予想)の1株当たり年間配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2027年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は220円となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	720,000	17.9	49,500	158.7	60,500	198.3	42,500	230.7	60.41
通期	1,530,000	17.0	123,000	92.6	143,000	88.5	105,000	44.8	149.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

1. 詳細につきましては、2026年8月6日に公表いたしました「2027年3月期第2四半期（中間期）および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 当社は、2026年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2027年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2027年3月期の業績予想における第2四半期（累計）の1株当たり当期純利益は604円13銭、通期の1株当たり当期純利益は1,492円54銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社（社名）（株）ダイヤレックス
除外 1社（社名）－

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	706,669,170株	2026年3月期	706,669,170株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,172,718株	2026年3月期	3,171,118株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	703,497,125株	2026年3月期1Q	704,732,600株

- （注）1. 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。
2. 当社は、2026年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数（自己株式を含む）」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間との比較分析に当たっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の当第1四半期連結累計期間の業績は、全般的に堅調な需要環境のもと、売上高は3,652億円（前年同期比24.3%増）、営業利益は255億円（前年同期比205.4%増）と、前年に比べ増収増益となりました。経常利益は310億円（前年同期比304.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は222億円（前年同期比335.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおり、事業セグメントの区分方法を変更しております。以下の前年同期比較の数値については、前期の数値を変更後の区分で組み替えた数値との比較となっております。

〔光ソリューション〕

データセンタ関連製品等の売上増等により、当セグメントの売上高は600億円（前年同期比45.6%増）、営業利益は92億円（前年同期比99億円改善）となりました。

〔情報コンポーネント〕

データセンタ関連製品等の売上増等により、当セグメントの売上高は596億円（前年同期比32.8%増）、営業利益は74億円（前年同期比105.2%増）となりました。

〔エネルギーインフラ〕

国内地中線・機能線の堅調な売上や中国子会社の連結除外等により、当セグメントの売上高は360億円（前年同期比9.7%増）、営業利益は30億円（前年同期比220.7%増）となりました。

〔自動車電装システム〕

堅調な需要の継続により、当セグメントの売上高は920億円（前年同期比10.9%増）、営業利益は64億円（前年同期比20.9%増）となりました。

〔メタルソリューション〕

銅価・為替変動の影響により当セグメントの売上高は1,217億円（前年同期比55.0%増）となりました。また、堅調な需要を背景に営業利益は8億円（前年同期比2.1%減）と概ね前年並みとなりました。

〔サービス・開発等〕

水力発電、新製品の研究開発、不動産の賃貸、各種業務受託等による当社グループ各事業のサポート等を行っております。当セグメントの売上高は113億円（前年同期比60.0%減）、営業損失は11億円（前年同期比3億円改善）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末に比べ649億円増加して1兆1,313億円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産が244億円、棚卸資産が137億円、有形固定資産が121億円、投資有価証券が211億円増加し、現金及び預金が84億円減少しました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ452億円増加して6,763億円となりました。借入金、社債、コマーシャル・ペーパーの残高が3,528億円と前連結会計年度末比で362億円、支払手形及び買掛金が109億円増加しました。

純資産の部は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金等の増加により、前連結会計年度末に比べ197億円増加して4,549億円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.5ポイント減少して38.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想につきましては、主に光ソリューション事業及び情報コンポーネント事業において、データセンタ関連製品の需要増加に伴う売上拡大により、売上高及び営業利益が前回予想を上回る見込みです。また、持分法による投資利益の増加により、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益についても前回予想を上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましても、下期において引き続きデータセンタ関連製品の売上増加及び持分法による投資利益の増加を見込んでいることから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

詳細につきましては、2026年8月6日に公表いたしました「2027年3月期第2四半期（中間期）および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,150	60,732
受取手形、売掛金及び契約資産	266,458	290,810
有価証券	1,822	1,822
商品及び製品	75,085	82,545
仕掛品	53,427	60,753
原材料及び貯蔵品	82,384	81,271
その他	52,047	52,857
貸倒引当金	△4,867	△3,842
流動資産合計	595,508	626,950
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	259,093	263,269
機械装置及び運搬具	511,681	517,991
工具、器具及び備品	81,679	82,278
土地	30,423	30,536
その他	64,781	75,304
減価償却累計額	△670,732	△680,396
有形固定資産合計	276,925	288,983
無形固定資産		
のれん	2,452	2,376
その他	22,952	23,138
無形固定資産合計	25,404	25,515
投資その他の資産		
投資有価証券	145,478	166,601
繰延税金資産	3,771	3,645
退職給付に係る資産	6,112	5,328
その他	14,124	15,227
貸倒引当金	△953	△956
投資その他の資産合計	168,533	189,846
固定資産合計	470,864	504,345
資産合計	1,066,372	1,131,296

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	140,543	151,413
短期借入金	149,405	160,784
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
コマーシャル・ペーパー	15,000	36,500
未払法人税等	7,534	4,196
製品補償引当金	3,931	3,858
その他	102,250	96,468
流動負債合計	428,665	463,221
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	112,257	115,556
製品補償引当金	2,390	1,646
環境対策引当金	9,082	9,081
退職給付に係る負債	13,641	13,030
資産除去債務	2,077	2,063
繰延税金負債	15,060	22,744
その他	17,965	19,004
固定負債合計	202,475	213,127
負債合計	631,141	676,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,395	69,395
資本剰余金	23,808	23,808
利益剰余金	264,698	272,196
自己株式	△1,745	△1,753
株主資本合計	356,156	363,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,519	38,132
繰延ヘッジ損益	1,315	1,906
為替換算調整勘定	29,073	32,340
退職給付に係る調整累計額	983	950
その他の包括利益累計額合計	60,892	73,329
非支配株主持分	18,182	17,970
純資産合計	435,231	454,946
負債純資産合計	1,066,372	1,131,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	293,715	365,221
売上原価	244,415	297,943
売上総利益	49,300	67,278
販売費及び一般管理費		
販売費	11,419	10,818
一般管理費	29,545	31,001
販売費及び一般管理費合計	40,965	41,820
営業利益	8,335	25,457
営業外収益		
受取利息	250	219
受取配当金	1,317	1,380
持分法による投資利益	2,098	5,880
その他	746	1,384
営業外収益合計	4,412	8,865
営業外費用		
支払利息	2,202	2,443
為替差損	2,341	518
その他	541	407
営業外費用合計	5,085	3,369
経常利益	7,662	30,953
特別利益		
固定資産処分益	51	124
投資有価証券売却益	29	512
補助金収入	5	266
その他	220	54
特別利益合計	306	956
特別損失		
固定資産処分損	204	359
固定資産圧縮損	—	265
その他	213	262
特別損失合計	417	887
税金等調整前四半期純利益	7,550	31,023
法人税、住民税及び事業税	2,559	4,118
法人税等調整額	△812	3,844
法人税等合計	1,746	7,963
四半期純利益	5,804	23,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	694	831
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,109	22,229

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	5,804	23,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,790	8,153
繰延ヘッジ損益	247	594
為替換算調整勘定	△2,298	1,767
退職給付に係る調整額	10	△81
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,311	2,271
その他の包括利益合計	△561	12,706
四半期包括利益	5,242	35,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,306	34,666
非支配株主に係る四半期包括利益	△64	1,100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	光ソリューション	情報コンポーネント	エネルギーインフラ	自動車電装システム	メタルソリューション	サービス・開発等	計		
売上高									
外部顧客への売上高	39,902	40,625	31,011	82,599	73,439	26,137	293,715	—	293,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,309	4,255	1,789	352	5,077	2,076	14,860	△14,860	—
計	41,211	44,880	32,801	82,951	78,517	28,214	308,575	△14,860	293,715
セグメント利益又は損失 (△)	△728	3,604	936	5,279	787	△1,434	8,443	△108	8,335

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△108百万円には、主に未実現利益の消去等が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しに伴い、当該見直し反映後のものを記載しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	光ソリューション	情報コンポーネント	エネルギーインフラ	自動車電装システム	メタルソリューション	サービス・開発等	計		
売上高									
外部顧客への売上高	58,959	55,720	34,886	91,406	114,811	9,436	365,221	—	365,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,062	3,895	1,097	586	6,855	1,848	15,344	△15,344	—
計	60,021	59,615	35,983	91,993	121,667	11,285	380,566	△15,344	365,221
セグメント利益又は損失 (△)	9,159	7,396	3,003	6,380	770	△1,129	25,581	△123	25,457

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△123百万円には、主に未実現利益の消去等が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社グループは、データセンタ関連事業への取組みを強化し、事業成長を加速させるため、マーケット及び顧客を基軸とした組織体制の見直しを行ったことに伴い、報告セグメントの区分を変更しております。これにより、報告セグメントを「光ソリューション」、「情報コンポーネント」、「エネルギーインフラ」、「自動車電装システム」、「メタルソリューション」及び「サービス・開発等」の6区分としております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づいて作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	10,413百万円	10,603百万円
のれんの償却額	44百万円	75百万円

(注) 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間については企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。